

【時短術】現役マーケターの4つの情報収集テクニック！「使い分け」がコツ。目的別にツールを使って効率化。

最新情報の仕入れ方

最新情報を仕入れるためには、情報の鮮度が非常に重要です。業界のトレンドは急速に変化するため、古い情報を利用してしまえば競争力を失います。最新情報を効率的に入手するために、フィードリーというアプリが便利です。このアプリは登録したサイトの最新記事をまとめて表示し、時間短縮に役立ちます。

情報に溺れない

情報収集は重要ですが、あまりにも多くの情報に取り組むと効率が低下し、情報に溺れる可能性があります。特に専門外の情報に時間を費やすことは避けるべきです。自分の専門領域に関しては詳細に情報を収集し、他の分野については必要最低限の知識を持つことが効率的です。

目的によって使い分ける

情報収集は目的によって使い分けることが重要です。ニュース、メディア、事例、トレンドなど、情報はさまざまなジャンルがあります。同じ情報源に依存せず、自分の目的に合わせて情報を取りに行く姿勢が必要です。情報に受動的になると、情報に溺れるリスクが高まります。

Twitterを活用する

Twitterは業界関係者の生の声を聞くために非常に有用です。Web業界の人々は個人で情報を発信することが多く、ニュースサイトよりも速く情報を入手できることがあります。業界の最新情報や現場の状況を把握するために、Twitterを活用することをおすすめします。

Twitterを活用した情報収集

Twitterは実名で活動している人が多いため、普段は関わりにくい人々とも業界での情報を得るチャンスが増えています。業界の有名人や他社の社員の声を通じて、貴重な情報を手に入れましょう。

事例を活用した情報収集

ピンタレストはビジュアルイメージを具体化するのに便利で、ノートはプレゼンテーションを文字で表現するための場所として利用できます。具体的な事例を通じてアイデアを集め、ビジネスに活かしましょう。

最新情報を知る方法

最新のトレンド情報は、ヤフーニュースやLINEニュースを活用して取得できます。業界の最新情報や一般的なニュースを把握し、効率的に情報を取得しましょう。

情報収集の方法を使い分ける

情報収集の方法は目的に合わせて選びましょう。最新情報を得るときにはTwitterやヤフーニュース、事例を知りたいときにはピンタレストやノートを活用し、効果的な情報収集を実現しましょう。